

令和7年度

保育士向け研修会（市民公開講座）

参加費無料

『こどもの声を聴くということ』

これからの多様性に満ちた社会を生きていく子どもたちには、人との対話的な関係を築く力が必要です。他者の声に耳を傾け、共感する力を育むことが、これからの時代に求められる重要なスキルとなります。

他者の声を聴き取られる経験をした子どもだけが、やがて他者の声に耳を傾ける人へと成長します。

今回の研修では、【こどもの声を聴く】ことの重要性をテーマに、保育の現場で役立つ視点や実践的なヒントを、加藤先生にお話しいただきます。



講師：山梨大学 名誉教授 加藤繁美氏

名古屋大学大学院教育学研究科博士前期課程修了。専門は幼児教育学、保育実践論、保育、幼児教育制度論。子どもとの対話を大切にした保育の在り方を研究。

おもな著書に『対話的保育カリキュラム〈上・下〉』（ひとなる書房）、『記録を書く人書けない人』（ひとなる書房）、『保育の中のこどもの声』（ひとなる書房）他多数。

日時：令和7年6月13日（金）18:30～20:30

場所：和光市民文化センター サンゼリア 大ホール

対象：どなたでも

お申し込みはこちらから
5月30日(金)まで



お問い合わせ：和光市保育センター ☎ 048-483-4407

当日の遅刻、欠席連絡は不要です。会場へのお問い合わせはご遠慮ください。また、天候等による中止の場合は当日午後12時までに市HPに掲載します。

